

第7章 史料等の管理活用計画

1. 史料等の管理の現状と課題

松江城天守については、昭和の修理で史料調査、墨書や番付の調査、天守台石垣の石材調査等が行われ、多くの知見を得ることができた。しかし、築城の様子や、その後の修理及び改造の変遷については資料が少なく、詳細が解明されないままになっている。

昭和の修理の記録も『重要文化財松江城天守修理工事報告書』に体系的にまとめられているものの、報告書に掲載されなかった細部の情報を当時の諸資料に散見することができ、前述報告書を補完する作業を要する。

本丸に再建され、消防設備等の倉庫及び休憩所として使用されている多聞には、昭和の修理で取り替えられた古材が転用されているが、実態は明らかになっていない。多聞に保管されていた松江城関連資料（現在は、松江歴史館で保管）についても、未調査のものが残る。

松江市では、平成22年より松江城調査研究委員会を設置して資料調査及び建築調査を行い、平成25年1月に『松江城学術調査報告書』を刊行した。この調査により、松江城天守の主要構造部材における古材の残存箇所等が明らかになった。また、平成20年から市史編纂事業に着手しており、その中で別編「松江城」として一冊にまとめるための調査も進められている。このような学術調査を編纂事業終了後も継続的、計画的に行う必要がある。

また、史跡松江城環境整備指針に基づく整備計画等と整合を図りつつ、多聞に用いられている部材の調査を行う必要がある。この調査が実現するまでの間は、部材の損失を招くことがないように、多聞の維持管理を適切に行う。

き損や小修理の記録については、過去の資料を整理し、新たな情報を付加しやすいようデータベースを整え、保存管理の向上に活用する。

2. 史料等の管理活用方針

- ① 松江城天守の築城及びその後の変遷や修理の経緯に関する古文書や古絵図、古写真等の情報（以下、「史料」と言う。）を積極的に収集し、整理し、目録を作成の上、適切に保管する。
- ② 天守内に残されている古材や、多聞に用いられている古材を実測、調査し、目録及び調書を作成する。
- ③ き損や修理等の記録や届出文書の写し等については、整理し、目録を作成の上、適切に保管する。

第7章 史料等の管理活用計画

- ④ 上記①～③の成果を調査研究の推進や、文化財保護のための基礎資料の充実に有効に活用し、今後の保存、活用、普及啓発に役立てる。

3. 史料の管理活用計画

- ① 史料の目録化にあたっては、目録に含めるべき項目、目録の様式、作成言語（例えば日本語と英語）、目録作成のためのアプリケーション等を検討し、決定する。
- ② 上記①に係る検討作業においては、関係資料を所蔵する他機関や個人と、一覧性、利便性、互換性、改ざん防止処置等について意見交換を行い、有効な情報共有体制の構築に努める。
- ③ 松江城天守の保護や理解の増進に欠かすことができない資料等については、その目録を作成し、取得計画をたて、予算化を図る。
- ④ 史料の公開を図ることにより松江城及び松江城天守に係る学術研究の促進を図る。また、新たな学術論文等の収集に努める。

4. 古材の管理活用計画

- ① 天守に残る古材を参考に調書に含めるべき項目や添付資料（写真、摺本等）、調書及び目録の様式、作成言語、作成のためのアプリケーション等を検討し、決定する
- ② 「第2章 保存管理計画」、「2. 保護の方針」、「(2) 部位の設定と保護の方針」で基準1の扱いとした部材を、やむなく交換せざるを得ない時には、上記①に基づく調書を取り、島根県教育委員会及び文化庁と協議の上、保管又は廃棄の決定を行う。
- ③ 多聞に用いられている部材の調査が早期に行えるよう、関係者との調整を図る。
- ④ 保管をする古材については、説明を付す等して展示し、松江城天守の理解の促進に役立てる。

5. き損・小修理の記録の管理計画

- ① 文化財保護法に基づき文化庁に提出した書類については、目録を作成し、恒久的な記録として残すべき項目を特定して情報を一元的にまとめ、閲覧しやすい状態に整理

し、保管する。

- ② 第2章保存管理計画 第4節管理計画 第4号に定める軽微な修繕については、その都度修繕調書を作成し、情報を一元的に管理する。修繕調書の記載内容は以下の通りとする。

【修繕調書に含める項目】

- ・ 修繕箇所及び範囲（図面添付）
- ・ 破損の年月日、原因、程度
- ・ 修繕内容
- ・ 記録写真（修繕前、修繕中、修繕後）
- ・ 経過観察の要・不要
- ・ その他必要な事項

- ③ 上記①及び②の記録は、産業観光部観光施設課、教育委員会文化財課、指定管理者で共有する。

- ④ 上記①及び②の記録を、一定の期間ごとに分析し、その結果を保存管理の向上に役立てる。

